



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047(752)0453 植田 進 ☎047(487)9754
伊原 忠 ☎047(488)7207



市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>
共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp

第364号

2018年5月14日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

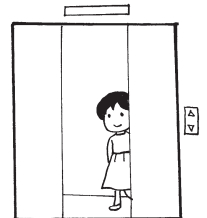
312-5

勝田台駅南口エレベーターの設置が実現へ

昨年6月議会で予算計上された「勝田台駅前広場の整備計画」の基本設計案について、3月末に議員への説明がありました。

日本共産党の小林恵美子元議員が、平成20年に勝田台駅の南口にエレベーター設置を提案して以来、10年間にわたり市民の切実な要望としてその実現を求めてきました。

京成電鉄に協力の要請をし続けたのですが、良い回答が得られませんでした。今回、県の道路整備事業の一環として、駅前広場の改善を含めた整備計画の中でエレベーターの設置が実現することになりました。



市民からも期待とともに喜びの声が

具体的な計画平面図案を見た市民から、「やっと実現できる見通しがついて本当に良かった」「エレベーターのある北口までタクシーを利用するとお金がかかって大変なのでよかった」と喜びの声が上がっています。

エレベーターの設置場所は、南口の地上階の改札口付近を計画していますが、歩道を拡幅し、歩行者の通行空間を確保することやタクシー・一般車乗降場の配置などの課題が残っています。今後は、エレベーターの設置場所を含む駅前広場の整備の計画について、警察、京成電鉄、各事業者等と協議を進めることとなります。

「基本設計」ができて上がる6月ごろから、「パブリックコメント」を行い市民の声等を聞く予定になっています。その後「予備設計」「詳細設計」を行ない、平成34年度工事完了の予定です。市民は一日も早い完成を望んでいます。各種設計の前倒しで1年でも早めることができないのか、6月議会でも質問を行います。

市民の声を生かし、使いやすい駅前広場に

長い間、「南口にエレベーターなんて無理だ」「作る場所なんかないからできない」と断られ続けてきました。しかし、テコでも動かないと思われた要求が実現することになりました。

勝田台駅前広場を市民が使いやすいものとするためには、地元住民の声を丁寧に聞くことが必要です。パブリックコメントでは専門知識のない住民が意見を述べるのは難しいと思います。利用者の直接の声や自治会の意見を聞くべきです。

そのために、日本共産党は市民と力を合わせて、勝田台の新しいシンボルとなるような駅前広場を作り上げるために頑張ります。